

今年2023年は、関東大震災からちょうど100周年という大きな節目の年です。

「ヒロシマ講座」では「虐殺100年の現在地 ～歩いて考える関東大震災」と題して、講座(座学)と、都内や千葉・埼玉・横浜などの現場へ足を伸ばすFW(フィールドワーク)とを重ねていきます。

この問題、現在のヘイトスピーチにも重なる重要な問いかけを含むという意味で、決して100年前の過去の問題とだけ考えるわけにはいきません。「100年過ぎたいま、私たちがこの出来事を通して受け取るべきことは何か? 受けとったことを未来に向けてどう生かしていくべきか?」じっくり、しっかり考えたいと思います。

この講座を通じて、隣の国々(朝鮮半島の二つの国・中国...)とどうつき合っていくのか? まで、視点を広げて考えていくきっかけになる学びの場にしたいと、少々“欲張った”願いもここに記しておきたいと思います。

7月までの講座とフィールドワークの予定をまとめてみました。以降については交渉中のこともあって、未定です。コロナや、そのほかの事情で、日にち・テーマ・講師の方などが変更になることもあるかもしれません。

どうぞ多くのおみなさんが参加してくださいませよう。

資料準備などがありますから、必ず事前の申し込みをお願いします。お手数でも回ごとに申し込んでください。その際、「名前・電話番号・アドレス」を明記してください。緊急連絡に必要ですので、「電話番号」は、毎回! 書いてください。

申込先 → qq2g2vdd@vanilla.ocn.ne.jp (竹内)

<募集しています>

お手伝いくださる方はいませんか? というのも、今回の講座をきちんとした記録として残していきたいと考えています。

- ・講座のお話を、文字として記録し、まとめてくれる方
 - ・講座とフィールドワークを映像として記録してくれる方
- どうぞお力を貸して下さい。

日にち	(土)	形態	講師・案内	テーマなど	会場
第1回	1/28	講座1	田中正敬さん・1 (専修大学教授・関東大震災朝鮮人虐殺の国家責任を問う会事務局長)	関東大震災朝鮮人虐殺は「混乱の中」で起こったのか? ～ 虐殺の実態と言説から考える	新宿区男女共同参画推進センター
第2回	2/25	FW1	西崎雅夫さん (ほうせんか理事)	* 虐殺現場 (都内・四ツ木橋～両国～亀戸)	を歩く
第3回	3/18	講座2	田中正敬さん・2	関東大震災時の虐殺・傷害事件はどこで起こっていたのか?～東京の事例を中心に	(未定)
第4回	4/15	講座3	新井勝紘さん (高麗博物館館長)	『関東大震災 描かれた朝鮮人虐殺を 読み解く』(新日本出版社)	(未定)
第5回	4/22	FW2	関原正裕さん・1 (日朝協会埼玉県連合会会長)	* 虐殺現場 (埼玉県大宮市見沼・常泉寺)	を歩く
第6回	5/13	FW3	丸浜昭さん (元都立千歳高校ほかで社会科教員)	* 虐殺現場 (世田谷区・烏山神社)	を歩く
第7回	5/27	FW4	関原正裕さん・2	* 虐殺現場 (埼玉県寄居町・正樹院)	を歩く
第8回	6/10・ 6/11(日)	FW5	平形千恵子さん (千葉県における関東大震災と朝鮮人犠牲者追悼・調査実行委員会)	* 10日に事前講座 * 虐殺現場 (千葉船橋・習志野・八千代)	を歩く 【11日当日はマイクロバス利用の予定】
第9回	6/24	FW6	林伯耀さん (関東大震災時虐殺された中国人労働者を追悼する集い実行委員会共同代表) 川見一仁さん (実行委員会事務局長)	* 虐殺現場 (江東区・逆井橋)	を歩く
第10回	7/1	講座4	鄭栄恒さん (明治学院大学教授)	(未定)	(未定)
第11回	7/22	講座5	慎民子さん (ほうせんか理事)	(未定)	(未定)
以降 未定 (交渉中)					
	10/14	FW	辻野弥生さん (『福田村事件』著者)	* 虐殺現場 (千葉県野田市・福田村事件)	を歩く
		講座	田中正敬さん・3	関東大震災時の流言と虐殺の隠蔽は今も続いている ～近年の言説をめぐって	(未定)